



## ～この一行に逢いにきた～ (2024・第78回読書週間 標語)



全国では10/27～11/9まで秋の読書週間でした。

「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」と戦後間もない1947年から開催されています。秋の深まる季節に本に親しみ、多くの人に読書の楽しさや大切さを知ってもらおうと「文化の日」を中心に2週間、毎年全国各地で読書に関するイベントが行われています。

下中図書室では、11/21(木)～12/13(金)まで秋の読書月間を計画しています。イベント盛りだくさんです!! ぜひこの機会にたくさん本と会いましょう。

- ♪期間中、1人3冊まで借りられます。
- ♪おすすめ本の紹介スペシャルバージョン!
- ♪図書委員による本の紹介動画
- ♪スタンプラリー…10個貯まると選べる素敵なプレゼント

読書月間の様子は、次号で紹介します♪

## 11月の展示 ＜古典文学＞

～古典ってとってもおもしろい!!～

古典文学と聞くと難しいように思うかもしれませんが、  
今も昔も変わらないものがあるのだと感ずることができます。



### ＜おいしい本＞

おいしい食べ物が登場する小説や絵本、写真集、食に関するエッセイなど、  
「食」がテーマの本を集めました。おいしい本を読んで、心もおなかも温めましょう。



## ☆☆イラスト大募集☆☆

- ①秋の読書月間用のポスター
- ②ブックカバーデザイン
- ③カットイラスト  
(図書だよりや読書月間の景品などに使わせてもらいます)



用紙は図書室にあります。  
デジタルイラストでもOKです。  
コピーして使うので濃くはつきり描いてくださいね。

秋の読書月間を一緒に盛り上げましょう♪



展示中の相互貸借の本が入れ替えになりました!  
新たな顔ぶれの80冊。ぜひ足を運んでくださいね。

## ＜前期図書室データまとめ＞

### 前期多読者発表!

4月12日～10月15日までの貸出数を集計しました。

図書だよりでは3位までの発表です。

1位の人には好きな本を教えてくださいました。

| 1年     | 2年     | 3年      |
|--------|--------|---------|
| 1位 33冊 | 1位 14冊 | 1位 106冊 |
| 2位 25冊 | 2位 12冊 | 2位 50冊  |
| 3位 21冊 | 3位 10冊 | 3位 35冊  |

割愛させていただきます。  
個人情報保護のため



私の好きな本は、芥川龍之介の『藪の中』です。



僕の好きな本は、宮島未奈さんの『成瀬は天下を取りに行く』です。



私の好きな本は、綾崎隼さんの『それを世界と言うんだね』です。



### 前期に人気だった本

前期に貸出しの多かった人気の本を学年別に発表します。

#### 1年

- ・ビューティフルからビューティフルへ・ようこそ!たんぽぽ書店へ・ぼくたちはまだ出逢っていない
- ・アリス殺し・岸辺露伴は戯れない・恋とポテトと夏休み・爆笑テストのマル珍解答500連発!!など・

#### 2年

- ・ホームレス中学生・O型自分の説明書・アフリカで、バッグの会社ははじめました
- ・おしごとそうだんセンター・親愛なるあなたへ・映画暗殺教室・鬼滅の刃など・

#### 3年

- ・100日間、あふれるほどの「好き」を教えてくださいました・結界師の一輪華・とりかえばや物語
  - ・みんな虫を殺したかった・神様の子守ははじめました・服部半蔵・君がいなくなるその日までなど・
- その他の順位など詳しく知りたい人は図書室まで～♪

### 前期累計貸出し状況

4月12日から10月15日まで

| クラス    | 1年生  | 2年生  | 3年生  | 全校   |
|--------|------|------|------|------|
| 貸出冊数   | 185冊 | 121冊 | 371冊 | 677冊 |
| 学級内多読者 | 33冊  | 14冊  | 106冊 | 106冊 |

裏面へ続く…



## これから届く予定の本の紹介



### 「メメント・モリ」 大森元貴／KADOKAWA

“死”というものに寄り添い、そして、その先には優しくあたたかい世界が広がっているという、大森元貴の死生観が映し出された「メメント・モリ」を絵本で表現。大森元貴の心の中に流れる優しく温かい「死生観」を感じることができる絵本。



### 「いのちの車窓から②」 星野源／KADOKAWA

笑顔の裏で抱えていた虚無感、コロナ禍下での生活、進化する音楽制作、大切な人との別れ、出会いと未来、新しい暮らしについてー。約7年半にわたる星野源の日々、そしてその時々「心の感触」を真っ直ぐに綴ったエッセイ27篇。



### 「ドリトル先生航海記」 ヒュー・ロフティング／新潮社

イギリスの小さな水辺の町に住む少年トミー・スタビンスは、動物の言葉が話せる博物学者ドリトル先生に出会う。小柄で太ちょ、シルクハットをかぶった先生と動物たち、スタビンス少年の心躍る冒険の旅が始まる。生物学者福岡伸一による新訳。



### 「青春ゲシュタルト崩壊」 丸井とまと／スターツ出版

朝葉は勉強も部活も要領よくこなす優等生。本音を飲み込むことに慣れ、自分の意見を見失っていた。そんなある日、朝葉は自分の顔が見えなくなる「青年期失顔症」を発症し、それを同級生の聖に知られてしまい…。書き下ろし番外編を加え文庫化。

## 読書を楽しもう

### 秋と言えばさつま芋！さつま芋と言えば芋づる式読書♪

次に読む本をどう選ぶ？

本を一冊読み終え、「次に何を读もうかな・・・」と悩んだとき、「芋づる式読書」という方法があります。

芋づる式読書とは、一冊の本から関連のある本をどんどん芋づる式にたどって読む本を見つけていく読書方法です。

手がかりとしては、同じ著者・テーマ・本の中に出てきた本・引用していた本などです。

こうして関連本を芋づる式にたどって読む習慣を付けると、一冊の本をきっかけに、学びの世界がグンと広がっていきます。

右ページに記入用紙を載せましたので、ぜひ皆さんも挑戦してみましょう！  
完成したら図書室に持ってきてくださいね！  
図書室にも展示してあります。

